



YOROKOBi
LIFE DESIGN BRAND

運営会社 窪田建設株式会社

〒386-1213 長野県上田市古安曾1116

TEL : 0268-71-5321

www.ie-kubota.jp

2022.9 初版発行



窪田建設



YOROKOBi

BRAND BOOK

よろこびを生み続ける小さな家

喜びを生み続ける=長いスパンの人生で喜びが続くことこそが「幸せ」である。

満たされた心の状態を継続して得られることが「幸せ」であると定義します。いつか掴み取る幸せのために、いまこの瞬間に感じ取れる喜びが大切だと考えます。心身的に金銭的に、負担感のない日々があったとして、その何気ない日常の中で生まれてくる喜びを丁寧に感じることができたら…。長い生涯を経て、手に入れる「幸せ」に辿り着く気がします。物質的な豊かさではなく、大切な家族と過ごす時間であったり、本当に好きなことができる空間や環境を手に入れることであったり。本質的な豊かさを求めて導き出した答えが「小さな家」という小さな喜びを生み続ける住まいのカテゴリー。喜びを敏感に感じることができ、次世代へ続く幸せの架け橋となりますように。





LIFE DESIGN, LIFE SHIFT.

とき
価値観が変わる瞬間

小さな家がいい、それこそが賢者の選択

時代の転換期。地球規模の環境問題や新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、変わるべき人生の価値観。これまで当たり前に捉えていた暮らし方、働き方、人との関わり方が、音を立てて崩れ、未来への不安感でいっぱいになった。そして冷静になり、人生の考え方そのものを時代に合わせてシフトする意識を持つようになった人々も多くいると思います。自ら切り拓く賢さが必要な時代に感じます。海外では、社会的なステータスを求めて「大きくて立派な家に住み、高級な車に乗って、沢山の物を持つ」という考え方がありつつあり、家の規模も所有する物の量も小型化する人が増えてきています。もっともっとからよりも少なく、量から質へ。モノよりコトへ。価値観をシフトする時は、今。

賢者の選択としての「小さな家」です。

THINK
HUMAN & LOCATION

ANSWER.
COMPACT





3 Products

小さな家の価値観を発信する、3つのプロダクト。

誰もが一度きりの人生。寄り添うのは、限りある時間。常にある住まい。大切な家族。頑張り過ぎず日々を過ごす中で得られる無数のよろこびたちは、小さな家にあると考えました。その選択こそが賢い生き方であり、よろこびが連続することで得られる幸せへとつながります。生活における負担感をなるべく抑えながら心地よい暮らしを実現できることを追求しました。小さな家専門ブランド「YOROKOBi」では完全規格とした3つの商品ラインナップを準備しました。この先の長い人生をより豊かなものにしたいと思うのならば「小さい家」の選択肢は、自然に検討に入ってくるはずです。

※「YOROKOBi」の各商品は完全規格です。考え方の基本プランの変更は、不可となりますのでご了承ください。



Product 01

LOVEL FLAT HOUSE



ここが、終着点 THE フラットハウス

余分なものはいらない、でも快適さは諦めたくない。そんな家族の望みを叶える小さな家。
必要な要素がぎゅっと詰まつた間取りと上質で普遍的なデザイン、安定感のある平屋で
自然を感じ、居心地の良さに包まれながら年月を重ねていけます。



上記のアイコンは、おすすめの家族構成や活用方法を示したものになります。展開プランによって詳細は異なります。



Product 02

PIECE

TINY HOUSE

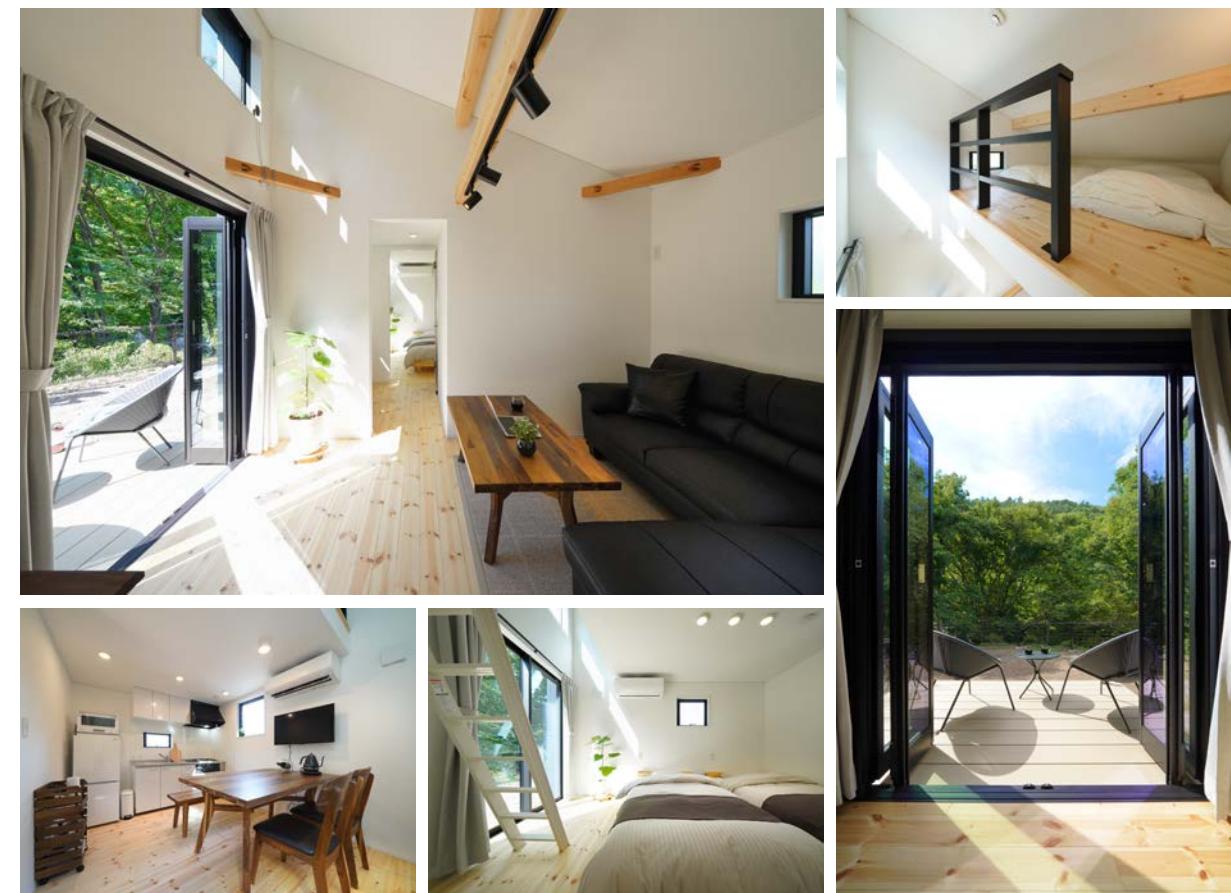


答えは、一つじゃない 多様性タイニーハウス

二拠点で暮らす人の週末別荘として、あるいは庭先のプライベートオフィス、秘密基地として。
6畳のユニットと3畳のユニットを組み合わせてつくる小さな家は無限の可能性。
住む人の人生に新たな選択肢を与えてくれます。



上記のアイコンは、おすすめの家族構成や活用方法を示したものになります。展開プランによって詳細は異なります。



Product 03

SCOPE

LOFT HOUSE



一人でも、二人でも 自由型ロフトハウス

おひとりさまや2人暮らしの人が「ちょうどいい」と思えるミニマルな家。10畳の生活最小スペースとオープンベッドルームのあるロフト空間を基本として、リビングやガレージなどの専用ユニットをつなげるバリエーションも準備。マルチフルな暮らしを叶えます。



上記のアイコンは、おすすめの家族構成や活用方法を示したものになります。展開プランによって詳細は異なります。





<開発ストーリー>

求めたのは、日々のよろこびを生み続けられる
小さくてどこよりも楽しくて、心地よい居場所

大きくて広々として高級な家がいい。だって周りの目が気になるし一度きりの大きな買い物だから。そういう家は、三回建てなければ理想にならないと言われていました。それが今は昔となつたマイホームの価値観。でも今は違う。周りの意見やかつての風潮に流されず、自分のライフスタイルに合った家に魅力を感じる人が世界的にも増えてきています。そんな価値観を持つ人々は、家そのものをダウンサイジングすることに抵抗がありません。高品質を保ちながらもサイズを必要最小限にまとめることで時短しやすくなり、自由に使える時間であったり家以外にかけられるお金であったりが増えることをちゃんと理解しているからだ。たくさん勉強して、たくさん遊んで。そんな何気ない日常の中で、よろこびを感じることを多く生み出す工夫が求められている。誰もが限られている時間の中で、楽しく心地よく生きていきたい。そんな願いを叶えるため、大切な家族と人生を過ごすことができる小さな家を届けたくて開発しました。



小さな家に住む

自分を表限できる家に住む

愛おしいと心から思える家に住む

無理はしない

妥協もしない

自分に嘘をつかない

見栄を張らない

過去の慣習に縛られない

余計な物を持たない

未来に不安を残さない

何気ない時間を無駄にしない

なぜなら

多くのストレスに潰されない暮らしを手に入れるべきだから

大切にするべきことは

未来を自由に思い描き

楽しく賢く生きること

それが瞬間のよろこびを実感して

かけがえのない家族と生きるということ

無数のよろこびをいつも実感できる

そんな居場所になれることを願って